

第4回小野町英語論文大会表彰式を開催

12月10日、小野町に英語をひろめる会（L U S E：主宰石塚尋朗さん）は、小野町などの後援のもと、戸会館にて、かねてより応募のあった多数の作品を選考し、表彰式を行いました。

今年のテーマは、「私の好きなこと」で、昨年にも増して多くの応募があり、審査員は選考に苦慮しましたが、磯谷大さん（東邦銀行 小野支店）のグランプリを含む次の方々を表彰しました。受賞者の皆さんおめでとうございます。



受賞者の皆さん

第4回小野町英語論文大会審査結果（敬称略）

グランプリ	磯谷 大（東邦銀行）
町長賞	根本 昭子（小野町商工会）
教育長賞	根本 佳奈（小野中学校3年）
特別賞	會田ほのか（小野中学校1年）
同	鈴木恵海菜（浮金中学校2年）
同	平野 藍子（主婦）
同	遠藤 俊一（飯豊小学校）
同	二瓶 綾子（小野町商工会）
佳作	石井のぞみ（浮金中学校3年）
同	近野未沙紀（小野中学校1年）
同	根本 美佳（小野中学校1年）
同	渡辺 祝子（東邦銀行）
同	佐藤 金哉（小野町役場）
同	松本 稔男（小野町商工会）
同	伊東 実（小野中学校）

小学生が福祉施設を慰問

11月29・30日、夏井第二小学校（中野光一校長）5・6年生15名は、高齢者との交流を通して、ふれあいの中からやさしい気持ちを育もうと、小野町老人デイサービスセンターを慰問しました。



白虎隊にちなんだ寸劇のあと、本場会津若松の方々から学んだ剣舞を披露し、地区に伝承されるじゃんがら念仏踊を行い、デイサービス職員の指導のもと、センター利用者とのゲームを一緒に楽しみ、福島県のボランティア指定校として、その役目を果たしました。

利用者の方々は、迫真の演技に涙を流したり、一生懸命に取り組んだゲームに大笑いしたり、普段とは違った表情を見せていました。



演技やゲームを通して利用者とのふれあい有意義なひとときを過ごしました



また、このあと小野町社会福祉協議会（日本赤十字社小野町分区）に対し、同小学校児童会として共同募金を寄贈しました。



共同募金に寄贈しました